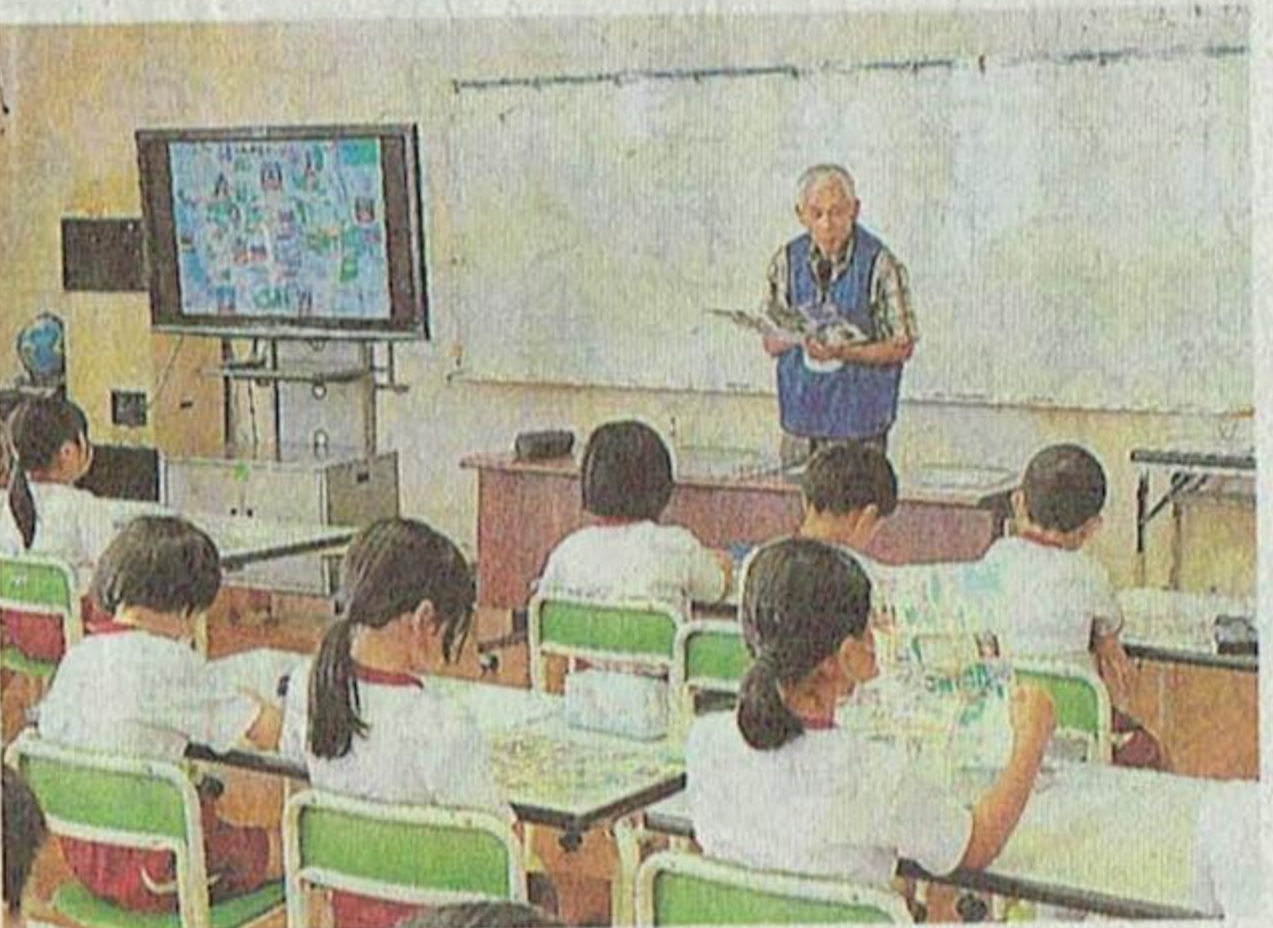


汗かき地蔵や鬼退治 大石地区の伝説学ぶ

坂井、地元小児童

坂井市春江町の大石地区
まちづくり協議会は13日、
地区内の史跡を学ぶ出前授
業を市大石小で行った。3
年生37人が、地元につながる
逸話などを教わり、郷土愛
を深めた。写真。

授業では、協議会が作っ
たまち歩きマップを参考



に、地震など災難の前触れ
として油のような汗をかく
といういわれのある「汗か
き地蔵」、木部西方寺の紀
倍神社境内にある樹齢40
0年以上の「オニヒバ」を
紹介。オニヒバには、お坊
さんが鬼を退治して切り離
した胴を埋めた上からヒバ
を植えた伝説があること
に、児童は驚いていた。

佐々木人和君は「鬼退治
の伝説があることを初めて
知った。地元のことをもっ
と知りたい」と話した。

出前授業は、ふるさと教
育の一環として学校が協議
会に依頼した。今後出前
授業を続け、最終的には地
元の歴史をまとめたすごろ
くを作り、3年生が2年生
に学んだことを伝える。

(東村淳悟)